

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市民プラザ			
管理者名	(株)新潟ビルサービス	指定期間	平成26年4月1日	～ 平成31年3月31日
担当課	中央区役所地域課			
所在地	新潟市中央区6番町866番地 NEXT21ビル6階			
根拠法令				
設置条例	新潟市民プラザ条例			
施設概要	平成5年5月設置（NEXT21オープンと同時） 専有延床面積 1,584㎡ ホール（538㎡、最大客席数540）、ミニギャラリー（58㎡）、楽屋3室、控え室、事務室 【参考】NEXT21の施設概要 鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上21階、地下3階建、地下駐車場143台 敷地面積、建築面積、延床面積37,423㎡ 新潟市民プラザのほか、事務所、店舗、スポーツクラブ、銀行、派出所などで構成			

施設設置目的

市民文化の向上及び地域の発展に資するため

管理・運営に関する基本理念、方針等

○基本方針
安全・安心な施設運営と公平・平等な市民サービスの提供を基本とし、①市民文化向上に資するよう、各種文化イベント、講演会、展示会、学会、コンサート等の利用に供し、②地域の発展に資するよう、各種イベントの開催場所として、多くの来館者を集め、賑わいの創出に努めること。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	基準稼働率の達成	ホール66.3%以上/年 ミニギャラリー-86.3%以上/年	ホール74.8% ミニギャラリー-90.4%	A	貸館のない日には自主事業を実施し、施設を有効活用した。
	主催者向けサービスでの満足度	各項目で「満足」以上が95%以上(①職員の対応、②職員の技術力)	満足以上 ①99.1% ②100%	A	アンケートにおいて非常に高い評価を得ることができた。
	新規利用の開拓	新規利用6件以上/年(対前年度利用)	新規利用24件	A	新規利用を増加させることができた。(指標の4倍達成)
	広報の充実	ホームページアクセス件数22,100件以上/年	10,462件	C	指標の半分以下の実績であり、さらなる取組みを求める。
財 務	使用料収入の確保	使用料収入11,000,000円以上/年	10,162,137円	C	商業利用は前年より増加したが、指標には満たなかった。
業 務	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	常時、危機管理責任者を配置し、その指導のもと防災・避難訓練を年1回以上実施	防災避難訓練管理組合(2回)とプラザ独自(1回)	A	指標を上回って実施された。
	PDCAマネジメントの実践	月次報告書で実践内容を市へ報告	自主事業内容の改善	B	
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	適正に遵守	B	
人 材	職員研修の実施	事務・技術職員とも外部・内部研修を行い、研修成果を確認し、市へ報告すること。	外部・内部全体で15件の研修・講習会参加	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	適正に遵守	B	

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・稼働率、サービスの満足度、新規利用については、目標を達成した。
 ・サービスの満足度アンケートでも十分に満足頂いており、新規利用24件の内、6件はH30年度の利用予約を頂いている。2年に1回・3年に1回などのイベントもあるが、継続して当施設を利用していただけるよう、しっかりと対応していく。
 ・全体としての使用料収入は目標に届かなかったが、商業利用については対前年、件数で4件(23件⇒27件)、金額で858千円(4,233千円⇒5,091千円)増えた。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

本施設は、市民文化向上と地域発展を目的に、講演会、演奏会などに活用できるホール設備の貸出を行っています。職員の接客対応・技術については、職員研修にも努めており、来館者から大変高く評価されています。良好な施設サービスを提供していると評価できます。また、危機管理対策についても十分に対応しています。
 稼働率は基準値を上回っており、平成29年度は、新規利用が増加し、商業利用も前年より増加しましたが、減免対象の利用が多く、使用料の目標は達成されませんでした。
 今後、使用料の増加につながるよう、広報を強化し、さらなる新規利用の開拓に期待します。